

# 日曹 **ラミック** 顆粒水和剤

農林水産省登録 第 23650 号



日本曹達株式会社農業化学品事業部開発部

## 1. はじめに

日曹ラミック顆粒水和剤は、石原産業(株)が創出したピリオフェノンと、日本曹達(株)が有するイミノクタジナルベシル酸塩を有効成分とする新規の殺菌剤です。ピリオフェノンはうどんこ病に卓越した効果を示す新規系統の薬剤であり、イミノクタジナルベシル酸塩はうどんこ病のほか灰色かび病など多くの病害に安定して効果を示す薬剤です。本剤はうどんこ病に対して優れた防除効果を発揮するほか、灰色かび病との同時防除剤としても使用可能です。

本剤は試験コードIKF-415顆粒水和剤の試験名で2012年より(社)日本植物防疫協会を通じて新農薬実用化試験を開始し、2015年4月に日曹ラミック顆粒水和剤として農薬登録を取得致し、2016年4月より販売を開始しました。

## 2. 有効成分と製剤

- 有効成分：ピリオフェノン4.0%  
イミノクタジナルベシル酸塩15.0%
- 性状：類白色水和性細粒
- 剤型：顆粒水和剤
- 有効年限：3年
- 包装：500g×20袋

## 3. 安全性

人畜毒性：普通物

- 皮膚刺激性(製品) 刺激性なし(ウサギ)
- 眼刺激性(製品) 強度の眼刺激性あり(ウサギ)
- 皮膚感作性(製品)(Buehler法)  
感作性なし(モルモット)
- 急性経口毒性(製品)  $LD_{50} > 2,000$  mg/kg(ラット)
- 急性経皮毒性(製品)  $LD_{50} > 2,000$  mg/kg(ラット)

水産動植物への影響：

- コイ  $LC_{50} = 72.2$  mg/L (96hr)
- オオミジンコ  $EC_{50} = 14.0$  mg/L (48hr)
- 藻類  $ErC_{50} = 7.06$  mg/L (72hr)

## 4. 特徴

- うどんこ病の初発前～初発直後に使用することで、高い防除効果を示します。また、灰色かび病との同時防除が可能な薬剤です。
- 保護効果が優れているとともに、速やかに浸達し葉内に移行するマルチスプレッド効果があるため潜伏感染菌に対しても有効です。また、孢子形成を阻害し次世代の菌密度を低下させるサニテーション効果を持つことから、安定した防除効果を発揮します。
- うどんこ病に対して有効な2つの成分から成るため、既存の各種耐性菌に対しても優れた効果を発揮します。
- 有用生物や天敵に対して影響が少なくIPM体系に適した薬剤です。

## 適用病害と使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミノクタジンを 含む農薬の 総使用回数	ピリオフェノンを 含む農薬の 総使用回数
きゅうり	うどんこ病 灰色かび病	1,000倍	100～300ℓ /10a	収穫前日まで	3回以内	散布	5回以内	3回以内
いちご					2回以内		7回以内 (育苗期は5回以内、 本圃では2回以内)	

平成29年1月5日現在

## 推奨される使用方法

- うどんこ病の初発前～直後に使用して下さい(図1)。
- 本剤の散布後、他のうどんこ病防除剤とのローテーション散布を推奨します(図2)。
- 灰色かび病対策には、ゲッター水和剤、カンタスドライフロアブル、ファンベル顆粒水和剤、ファンタジスタ顆粒水和剤等の使用もあわせてご検討ください。

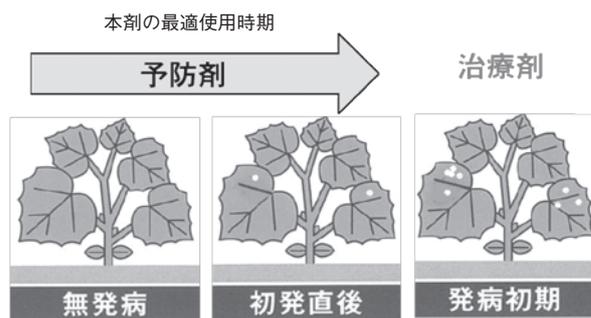
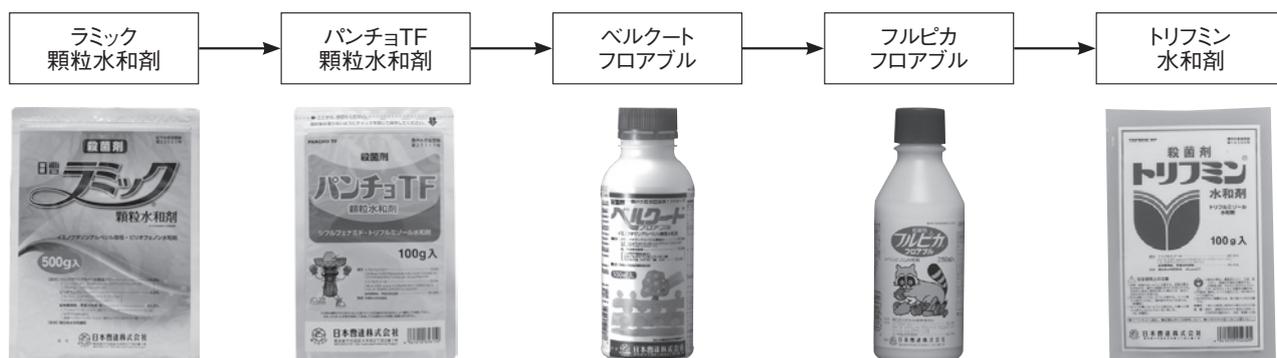


図1. 日曹ラミック顆粒水和剤の最適使用時期



\* ストロビーフロアブル、ハーモメイト水溶剤などもローテーションに組み込むことが可能です。

図2. イチゴ・キュウリにおけるうどんこ病の初発前～直後以降の日曹製品によるローテーション例

## 5. おわりに

日曹ラミック顆粒水和剤はうどんこ病に優れた効力を示し、灰色かび病との同時防除としても使用可能な園芸殺菌剤です。本剤の特徴をご理解いただき、うどんこ病体系防除の1剤として使用して頂ければ幸いに存じます。

最後になりましたが、本剤の開発に協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。本剤の使用に関しまして、引き続き指導を賜りたく宜しくお願ひ申し上げます。